

議事メモ

議題：鋼構造委員会 サステナビリティ小委員会 事前打ち合わせ

日時：令和6年4月9日 10:00-11:00

場所：NEXCO 東日本エンジニアリング社長室

メンバー：水口委員長、齊藤幹事長、栗原連絡幹事 鈴木副幹事長（記）

議事要旨

- 目的は鋼構造委員会として環境テーマに本格的に取り組むための準備。委員内に共通認識を醸成
- サステナビリティの言葉が表す内容は非常に幅が広い。何を行うか？
 - －2050年の政府目標（ゼロエミッション）に併せて鋼構造物として検討すべき課題を確認
 - －鋼構造＋αの情報として収集。各機関の取組、海外における先駆的取組について調査
 - －環境主体が適当か？と思われるが、初回の委員会で議論してもよいか？
- 委員会の進め方。年3回(6月、11-12月、3月)の開催
 - R5年度：取組事例等の紹介（鉄鋼、高速道路、鉄道、電力、橋建各組織における取組み）
初回は6/6 土木学会会議室（予約済み）にて実施（懇親会も実施）
 - R6年度：海外事例の紹介、とりまとめに向けた調整
 - R7年度：とりまとめ、執筆。OUTPUTは鋼構造シリーズの一つとして出版物とする
- 次回、GW明け5/10 16:00～ コアミーティング
- 作成資料分担
 - 趣旨説明：水口委員長
 - 学会内の各委員会の取組：齊藤幹事長
 - 鉄鋼業における取組：栗原委員
 - NEXCOの取組：鈴木

以上